# グローバル・海外事業における リスクマネジメント戦略フォーラム2016

## ～海外事業・海外子会社における、コンプライアンス強化に向けた具体的取組み～

**2016年2月4日(木) 13:00～18:00** その後懇親会開催

会場　TKP 大手町カンファレンスセンター 東京駅から徒歩 5 分

定員　80 名

## 講演者

**株式会社リコー　内部統制室　リスクマネジメント部　部長　荻原 毅** 氏

**株式会社デンソー　法務部長　杉本 重明** 氏

**株式会社三菱ケミカルホールディングス　内部統制推進室長　中村 亮夫** 氏

## フォーラムの焦点

- グループ全体でのリスクマネジメント方針の策定
- 「どこまで本社から管理し、支援するか？」本社リスク対応機能の明確化
- 現地法人・地域統括会社におけるリスクマネジメント体制の在り方とは？
- 不正防止に向けた現地法人との、コミュニケーションの仕組みや在り方
- 現地トップ、現地スタッフへの、コンプライアンス教育～どこまで？何を行うか？
- 内部通報制度を機能させるために～外部窓口の運用含む
- 独占禁止法や贈収賄などコンプライアンスリスクへの対応
- 企業買収をした子会社へのガバナンス(人や組織のマネジメント)

## 企画の背景と狙い

グローバル事業の急拡大を背景に、海外事業・海外子会社におけるコンプライアンスリスクの顕在化に、多くの企業が直面している。独占禁止法の強化や、賄賂や不正などの摘発が、各国にて強化されており、日本企業が多額な賠償金を支払うケースは、今後も増えると言われている。

そのような中、グループ全体のコンプライアンス体制の強化に乗り出す企業は多くあるが、国や地域によって異なる商習慣やルールを、把握することは容易ではなく、日本本社のコントロールを離れたところで多様なリスクが顕在化している。

本フォーラムでは、独占禁止法や外国公務員贈賄罪など個別のケースだけでなく、海外子会社のコンプライアンス体制を人員・配置含めどうするか？海外子会社との協力体制、現地社員への教育をどうするか？など、日本本社から、如何に？グループ全体で法務リスクを抑え込んでいくか？マネジメントの観点から議論を行う。

# グローバル・海外事業におけるリスクマネジメント戦略フォーラム2016

## ～海外事業・海外子会社における、コンプライアンス強化に向けた具体的取組み～

**2016年2月4日(木) 13:00～18:00 その後懇親会開催**

会場 TKP 大手町カンファレンスセンター 東京駅から徒歩５分　定員 80 名

### ■ 株式会社リコー

**内部統制室　リスクマネジメント部　部長　荻原 毅　氏**

『リコーグループにおけるコンプライアンス推進』

- コンプライアンス推進のサイクル
- インシデント発生時の報告基準と徹底、活用
- アジア地域における贈収賄防止の取り組み
- グループ " ほっとライン " の仕組みと運用
- 欧米におけるグループ行動規範の浸透

海外のある関連会社で発生した２万円相当の横領。グループの経営に直接大きな影響を及ぼす事件ではありません。しかしながら私どもリコーグループでは、そうした些細にも見える不正でも、発生後速やかに日本のグループ本社に報告される仕組みを構築中です。コンプライアンスに対するグループトップの思いを、どのように国内外のグループ各社に伝え推進しているか、苦労話を含めてご紹介できればと思います。

### ■ 株式会社デンソー

**法務部長　杉本 重明　氏**

『デンソーにおけるグループコンプライアンス』

- 独占禁止法遵守グローバル体制の再構築
- 統制か支援か -- 車の両輪
- System Consistent, Site Specific
- 「機能責任」の果たし方 -- ＧＨＱの覚悟
- グループコンプライアンス深化への試み -- 現場リスクコントロールレベルの見える化

独禁法事件によって露呈したコンプライアンス体制の脆弱性。グループ中期方針の一丁目一番地としてコンプライアンス基盤の一層の強化が掲げられる中、グループのコンプライアンスを牽引すべき立場にある機能部門はいかにその機能責任を果たしてゆくか。世界各国に潜在し、一様ではない様々なコンプライアンスリスクの存在と、それらがどこまでコントロールされているかがＧＨＱとして「見えている」と言える状態としたい。こうした積年の想いの具現化に向けたデンソーの試みをご紹介します。

### ■ 株式会社三菱ケミカルホールディングス

**内部統制推進室長　中村 亮夫　氏**

『ＭＣＨＣグループのグローバル・コンプライアンス推進活動』

- 「ＫＡＩＴＥＫＩ実現」とコンプライアンス
- 地域統括会社とアジア各国リーダー会社の活動
- アジアにおける階層別コンプライアンス研修
- グループ共通の内部通報社外窓口の設置

三菱ケミカルホールディングス（ＭＣＨＣ）グループは、「ＫＡＩＴＥＫＩ実現」をビジョンに掲げ、安全とコンプライアンスを経営上の最重要課題と位置付けています。その中で、コンプライアンスについては、「現地化」の推進を念頭に置きながら活動を続けていますが、私たちの取組みをご紹介し、会場の皆さまと「悩み」や「課題」について情報共有したいと思います。

# グローバル・海外事業におけるリスクマネジメント戦略フォーラム2016

## ～海外事業・海外子会社における、コンプライアンス強化に向けた具体的取組み～

**2016年2月4日(木) 13:00～18:00 その後懇親会開催**

会場 TKP 大手町カンファレンスセンター 東京駅から徒歩５分　定員 80 名

以下のフォームをご記入の上、FAX して頂けますようお願いいたします。

**fax.03-6893-6114**

| | | | |
|---|---|---|---|
| 会社名 | | | |
| 郵便番号・住所 | | | |
| 参加者① | | | |
| お役職・部署 | | | |
| TEL | | E-MAIL | |
| 参加者② | | | |
| お役職・部署 | | | |
| TEL | | E-MAIL | |
| 参加者③ | | | |
| お役職・部署 | | | |
| TEL | | E-MAIL | |

## ご参加料金

チェックボックスに「印」をお願い致します。

- □ １席申込み： 40,000 円（懇親会込み・消費税別）
- □ ２席申込み： 75,000 円（懇親会込み・消費税別）
- □ ３席申込み： 100,000 円（懇親会込み・消費税別） ※参加者は随時変更可能

- フォーラム詳細案内・会場案内は、開催２週間前にご案内致します。
- 申込み後、ご都合によりご出席出来ない場合は、代理の方がご出席下さい。
  ※早期割引の方のキャンセルは原則として受け付けておりません。
  キャンセルの場合、１月８日までに書面にてご連絡を頂いた場合、「50%の返金」もしくは「次回無料招待券の発行」をさせて頂きます。
  １月９日以降の欠席のご連絡は原則として受け付けていません。
- お支払いは請求書の到着から、原則 10 日でのお支払いをお願いしております。その際は、経理担当の方をご紹介下さい。
  ※経理上の問題がある場合は、お気軽にご相談下さい。
- 講演者・講演時間スケジュール・会場に関して、変更がある場合がございます。あらかじめご了承ください。
- 地震、台風などによる自然災害により、延期・中止となる場合がございます。あらかじめご了承ください。
- 個人情報に関して：開催フォーラムに関わる全ての方に関する個人情報の重要性を認識し、その管理・利用を適切に致します。

リバイバル・マネジメント・フォーラム事務局
〒104-0061 東京都中央区銀座 1-15-7 MAC 銀座ビル 3 階
電話：050-7577-6385 FAX： 03-6893-6114